

ホームページへの掲載	
済	7月8日掲載予定

岐阜県立飛騨高山高等学校

学校長 坂上 修
 学校住所 (岡本校舎) 高山市下岡本町 2000-30 電話 0577-32-5320
 (山田校舎) 高山市山田町 711 電話 0577-33-1060

- 1 会議の名称** 平成23年度岐阜県立飛騨高山高等学校 学校評議員の会議 (第1回)
- 2 会議の構成**
- | | | |
|-----|-------|----------------------|
| 委員 | 足立加代子 | 石油販売会社役員 |
| | 岩佐 澄男 | 元飛騨農業協同組合組合長 |
| | 川尻富士子 | 岐阜県指導農業士 |
| | 西永 由典 | 高山市社会福祉協議会会長 |
| | 米澤 久二 | 公認会計士 |
| 学校側 | 坂上 修 | 校長 |
| | 林 博康 | 副校長 (全日制) |
| | 田中 栄吉 | 副校長 (定時制・通信制) |
| | 村瀬 賢二 | 事務部長 |
| | 大澤 正孝 | 教頭 (全日制岡本校舎) |
| | 山田 雄治 | 教頭 (全日制岡本校舎) |
| | 渡辺 昌文 | 教頭 (全日制山田校舎) |
| | 児玉 芳廣 | 教頭 (定時制) |
| | 水野 晃 | 教頭 (通信制) |
| | 田屋 雅樹 | 教諭 (全日制山田校舎・教務主任、記録) |
- 3 会議の目的** 学校運営等について、地域住民や有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催** 平成23年6月30日(木) 10:00~12:00
 岐阜県立飛騨高山高等学校 (山田校舎会議室)において、委員3名及び学校側10名の計13名が出席して開催した。会議の中で、生徒による学習活動例の発表や授業参観も行った。
- 5 会議の概要** (進行 渡辺教頭)
 開会の挨拶 (林副校長)
 出席者自己紹介
 学校説明 (坂上校長)
 生徒による学習活動例の発表及び質疑応答
 授業参観 (第3限)
 授業の感想及び学校への意見・要望等
 閉会のことば (田中副校長)

(1) 学校説明

この会議の趣旨は、①開かれた学校づくりの推進に役立てる。②地域住民や保護者の意向を学校運営に反映する。③学校の説明責任を果たす一つの機会とする。の3点にあり、学校運営上たいへん大切な会議であると考えている。委員の先生方には1年間お世話をかけるがよろしくお願ひしたい。やむを得ぬ都合で急遽欠席された委員の方にも、改めて意見を伺いたいと思う。

高山高校は94年前に、斐太農林高校は90年前に、そして斐太高校通信制は63年前に創立された。それぞれ古い伝統を有する前身校が統合し、2校舎、3課程、4大学科を有する巨大な学校として新たに誕生した本校であるが、まだ7年目の創りつつある学校であると考えている。統合以来「縦糸と横糸の密接な関わり合い」「連携から融合へ」という合言葉で「一つの学校」を目指した取組を続けてきたが、本年度は「連携の深化」というキャッチフレーズでその推進に努めている。各学科や各課程が、それぞれの特色を生かしながら「一つの学校」としてのまとまり感を意識した教育活動を推進している。

生徒数の多さ(3課程合計1,215名)、職員数の多さ(常勤教員だけでも115名)、施設面の有利性(各体育施設が2つずつなど)などのスケールメリットのほか、多様な学科、課程が一つになっていることの長所を生かした取組ができています。他学科の専門科目が選択して学べる「ぎふ総合型選択制」、定時制と通信制の併修制度などは典型例である。また、工業科以外のプロの教員が揃っていることも本校の強みである。これらの効果は、特に部活動に顕れてきている。最近の

例を紹介すると、ハンドボール部は東海大会で準優勝し、太鼓部は全国10の団体に選ばれ「東京国際和太鼓コンテスト」に2年連続で出場することが決まった。この2部とスキー部、書道部は県の強化指定も受けている。

部活動以外の特徴的なものを紹介すると、MSリーダーズ活動と各学科の取組がある。前者には、高山警察署管内の登録生徒数の7割にあたる350名もの生徒が参加している。普通科は学習合宿を張るなど高い進路目標の実現を目指している。農業科は生産・加工・流通・環境のスペシャリストを目指して地域と一体となった特色ある活動を展開している。商業科は町の活性化や商品開発などの活動に取り組んでいる。生活産業科は衣・食のプロを招いて直接学ぶ活動を行っている。いずれも、学科の特色を生かしたもので、生徒が伸び伸び積極的に学んでいる。

このような状況を土台に、今後さらに「品格ある学校」として地域から信頼される学校づくりを推し進めたいと考えている。特色ある教育活動で自信を持たせ、その自信に基づき美しい行動のとれる生徒の集まりとしての学校を築き上げていきたい。

評議員の皆様には、本日及び日頃見ていただいている生徒や学校の様子に、忌憚のない意見をお寄せいただき、学校運営に協力を賜りたい。

(2) 生徒による学習活動例の発表及び質疑応答

①意見発表「癒しの里高根、Produced by sYoUKI」(生物生産科3年生女子)

②プロジェクト発表「ギフチョウと共生する町、飛騨高山を目指して」(環境科学科3年自然環境専攻班4名)

- (意見1) 感動して胸が熱くなった。素晴らしい目標を掲げてたいへんレベルの高い研究活動をしている。実現を目指して頑張りたい。私個人としても協力したい。
- (意見2) 若い人たちが、地域のことを真摯に前向きに考えて行動してくれていることをたいへん心強く思う。
- (意見3) 地域の人々に発信し連携しながら活動していることはたいへん良いことだ。これらの活動を長く継続できるよう、学校のバックアップをぜひお願いしたい。

(3) 授業参観(第3限の全授業を公開)

(4) 授業参観の感想、学校への意見・要望等

- (意見1) 校長の近況報告にも生徒の発表にもたいへん感心した。特に、多くのデータを取り深く分析して発表した生徒の研究は立派であった。現場に出て実践的に学び肌で感じる学習は、人間の心も豊かにすると思うし、これからますます大切になる学習だと感じた。素晴らしい学校運営がなされている。
- (意見2) 第一印象として「素晴らしい」「開かれている学校」と感じた。「こんなに社会とつながりを持っている学校もあるんだ。」と感心した。この状況は、生徒にとっても社会にとってもたいへん良いことだ。
- (意見3) 本校は私の思い描いていた高校像とは違うと、昨年も一昨年も感じたが、今回も特色ある学習の様子を見て、その思いを一層強くした。生徒達からのとても元気な挨拶にも感動した。
- (意見4) 通学などの校外における生徒の様子を見ても、身なりの乱れた生徒や携帯電話を使用しながらの自転車運転など全く目にしない。携帯電話は禁止しているのか。
- (学校側) 携帯電話は禁止していないが、朝のホームルームから帰りのホームルームまでは電源を切って、学校生活に集中するように指導している。
- (意見5) 進学や就職の状況はどうか。
- (学校側) 山田校舎は、進学者と就職者の割合が46:54で就職者の8割以上が地元である。岡本校舎は2/3強が進学という状況である。求人開始を間近に控え心配をしているが、全ての生徒の目標をかなえられるよう、指導に万全を期したい。

6 会議のまとめ及び閉会

本日は、山田校舎の生徒の様子等を見ていただいて貴重なご意見を頂戴したが、岡本校舎でも特色ある取組を行っている。次回は、岡本校舎の様子もご覧いただく予定にしている。

本日いただいた貴重なご意見を今後の励みと課題としてとらえ、生徒、職員一丸となって学習活動、教育活動のさらなる発展に取り組んでいきたい。今後のさらなるご協力をお願いして会を閉じさせていただきます。

岐阜県立飛騨高山高等学校

学校長 坂上 修

学校住所 (岡本校舎) 高山市下岡本町 2000-30 電話 0577-32-5320
(山田校舎) 高山市山田町 711 電話 0577-33-1060

1 会議の名称 平成23年度岐阜県立飛騨高山高等学校 学校評議員の会議 (第2回)

2 会議の構成

委員	足立加代子	石油販売会社役員
	岩佐 澄男	前飛騨農業協同組合組合長
	川尻富士子	岐阜県指導農業士
	西永 由典	高山市社会福祉協議会会長
	米澤 久二	公認会計士
育友会	新村 清隆	全日制育友会長
	蒲 邦彦	定時制育友会長
学校側	坂上 修	校長
	林 博康	副校長 (全日制)
	田中 栄吉	副校長 (定時制・通信制)
	大澤 正孝	教頭 (全日制岡本校舎)
	山田 雄治	教頭 (全日制岡本校舎)
	渡辺 昌文	教頭 (全日制山田校舎)
	児玉 芳廣	教頭 (定時制)
	水野 晃	教頭 (通信制)
	富田 喜友	教諭 (全日制岡本校舎・生徒指導部長、記録)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成24年1月25日(水) 10:00~12:00
岐阜県立飛騨高山高等学校(岡本校舎会議室)において、委員5名、全日制的育友会長及び学校側9名の計15名が出席して開催した。会議の中で、代表生徒15名との意見交流会も行った。

5 会議の概要 (進行 山田教頭)

- ・開会のことば(林副校長)
- ・学校長あいさつ(坂上校長)
- ・生徒の発表及び質疑応答
- ・今年度の学校状況の説明(各教頭)
- ・学校への意見・要望等
- ・閉会のことば(田中副校長)

(1) 学校長あいさつ

本校は飛騨高山高校として7年目を迎えているが、その間、一貫して「ひとつの学校」を念頭に学校づくりを進めてきた。それは、何もかも同じにすることではなく、それぞれの特色を生かし競い合うことであり、今年度も生徒たちは競い合って成果を出してくれた。その活躍が新聞にも多数掲載されている。測量士試験合格・情報処理技術者の国家試験合格・ごはんDE笑顔プロジェクト選手権全国大会出場・酪農協組とのえごまアイス共同開発・全国定通大会バドミントン出場・農業クラブ全国大会最優秀賞・ツノオニグモ発見・県高校総体スキー男女総合優勝・ハンドボール部の活躍などである。本日の会議には全日制、定時制、通信制の代表生徒が活動を紹介させていただく。また、今回は学校関係者評価委員会も兼ねているため全日制的育友会長にも出席いただいたが、それぞれの立場から忌憚のないご意見をお願いしたい。

(2) 生徒の発表及び質疑応答

①岡本校舎生徒会長

学校をより良くするために、週2回生徒玄関で挨拶運動や身だしなみの呼びかけを行っている。球技大会や文化祭などの行事運営に取り組んできた。今後も地域の人たちに信頼される学校を目指して活動していきたい。

②山田校舎生徒会長

環境美化のため改善点のアンケートを実施した。また挨拶運動にも取り組んでいる。ひのう祭(学校祭)では、2千人ほどの方々に来てもらい、喜んでいただき大変励みになった。東日本大震災を受けて募金活動を実施した。復興に向けて私たちが出来ることを考えていきたい。

③定時制生徒会長

昼間に働き午後6時から9時まで学んでいる。仕事と学校の両立ができたことと、生徒会役員として卒業式の送辞と生活体験作文発表大会の司会を通して、今後の大きな自信になった。働きながら学ぶことは想像以上に大変であったが、多くのことを学ぶことができた。定時制でやり遂げた自信と誇りを持ってこれからの人生を歩んでいきたい。

④通信制生徒会副会長

幅広い年齢の人が学んでおり、60才を超える方もみえる。人生相談をしてもらったりもする。生徒会では球技大会・乗鞍宿泊研修・文化祭などを行っている。また東海四県交換会は来年度主催校となるのでより良いものにしていきたい。高校中退後は人と接することができなかったが、進路も決まり、本当に通信制に来てよかったと思っている。

⑤ハンドボール部代表

高校ではハンドボールが生活の中心となった。人として大切なことを細かいところまで教えていただいた。先輩と関わる中でハンドボールへの情熱や仲間への愛情を感じ、考え方が変わってきた。国体に向けて、自分のためだけでなく仲間や応援して下さる方のために努力できた。相手の立場になって考えることと仲間を大切にすることを意識してきた。あきらめなければできることと、誰かのためにと考えた時に大きな力が出ると思う。これからも感謝の気持ちを持って生きていきたい。

⑥太鼓部代表

3年生が抜けて5名という少人数で活動しているが、話し合い教え合うことで技術の向上に励んでいる。先輩方の太鼓に打ち込む姿を見てきたので頑張ることができる。今年は岐阜県民族芸能発表会で第3位。ジュニアコンクールで第3位。10団体しか選ばれない東京和太鼓国際コンテストに出場できた。先輩の意志を継ぎ、その上を目指して頑張っていきたい。

⑦書道部代表

書道部は37名で活動している。県美術展での複数入賞、全国高校総合文化祭に参加。その他全国の様々なコンクールにも挑戦し入賞した。地域の福祉フェスティバルではパフォーマンスを行い、多くの方から好評を得た。県高校総合文化祭の共同作品では東日本大震災の復興を願って、宮沢賢治の雨ニモマケズで最優秀賞を獲得し、県庁に展示されている。

⑧MSリーダーズ代表

本校のMSリーダーズは360名で活動している。校内や地域での清掃活動を中心に雪またじや通学路の交通安全活動などを行っている。今年はMSリーダーズ10周年の研修があり、岐阜県警察本部で他校と意見交換をした。学校や地域に感謝の気持ちを持って取り組んでいきたい。

⑨普通科代表

上級学校進学を目指し学習している。特徴としては、朝や放課後、長期休業中など充実した補習がある。1年次に英語・数学・国語で少人数授業を実施している。活動としては、卒業生と語る会、1年生による2、3年生の授業の見学。総合的な学習の時間を利用しての岐阜大学の出前講義。乗鞍での2泊3日の宿泊研修などがあり、文化祭にもクラスで積極的に取り組めた。

⑩園芸科学科代表

園芸流通コースで野菜について学んできた。3年生では岐阜県の農業高校生の海外実習派遣に参加した。卒業後は近畿大学の農学部に進学し、将来は農業高校の先生になろうと考えている。園芸科学科でお世話になった先生のように、生徒や農業が好きな先生になりたい。

⑪生物生産科代表

実家が、稲作、和牛の繁殖農家をやっている。和牛について学べる本校を選んだ。実践的内容として牛を管理し知識を学んできた。先輩から引き継いだ牛で高山市畜産共進会に出場できた。昨年度には岐阜県畜産共進会で最優秀賞を取ることができた。卒業後は高校で学んだ知識を生かし、最終的な夢は岐阜県の和牛農家を引っ張っていくような存在になりたい。

⑫環境科学科代表

3年間、土木の勉強や実習に取り組んできた。平板測量競技では2年、3年と全国大会に出場できた。その経験は自分の宝になっている。巨大構造物など計画段階から携わっていきたくなり公務員を目指した。一生懸命勉強し、国土交通省中部地方整備局に内定した。3年間教えていただいた環境科学科の先生方に感謝している。

⑬情報処理科代表

検定取得を重点に置いて授業をしている。全国商業高等学校協会主催の検定取得に力を入れ、卒業までに全員が1級3種目以上を目指している。毎日昼休みにタイプ練習を行っており、ワープロ大会ではお互い切磋琢磨して打数を増やすよう努力している。3年生ではコンピュータを使って卒業作品を製作し科全員の前で発表をした。高度な国家試験にも挑戦し合格している。

⑭ビジネス科代表

進路を達成するために資格取得に力を入れてきた。高度な資格にも取り組んできた。地元の特産品を使い地元企業との共同商品開発をした。県の商業発表大会で、この商品開発について発表し優秀賞を取れた。資格取得や商品開発で培った知識や技術を生かして進路を達成できた。それぞれ次のステップに挑戦したい。

⑮生活文化科代表

フードデザインコースで検定やコンクール、卒業制作に力を入れてきた。検定では食物技術検定の1級を目標に取り組んだ。指定時間内に5品のフルコースを作るもので、献立から考え、家や学校で何度も練習した。コンクールに参加することでオリジナル料理の創造力と実力がついた。卒業制作では、今までの学習の成果を発表できるように頑張っている。

(意見1) みなさんの活躍に感動した。朗らかさ、素直さ、真摯に物事に取り組むことを大切にすれば、成功できるそうです。頑張ってください。

(意見2) あいさつ運動は大切なことなので、続けてください。資格があるのとないのでは差が出る。資格は大事であるので、さらに新しい資格に挑戦してください。

(意見3) みなさんの活動を中学生や小学生が見ているので、影響を与えているし、社会に出ても飛騨高山高校の卒業生として頑張ってください。

(意見4) しっかりとした考えを持っているので素晴らしい。あいさつや身だしなみは一般の方が評価するので、引き続き大切にしてください。

(意見5) 高校で学んだことを生かして、社会で活躍することは、大げさでなく日本を動かすことになりますので、頑張ってください。

(意見6) 資格はスタートである。国際化を考えていかれると良い。

(3) 今年度の学校状況の説明

各課程の教頭より「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」の結果を踏まえながら、学校の状況について説明を行った。

(4) 学校関係者評価、学校への意見・要望

(質問1) 引きこもりや、途中で退学する生徒はどれくらいいるのか？

(学校側) 1年生を中心に何人かいるが、引きこもるとい話しは聞いてない。不登校も環境が変わり、むしろ改善されることが多い。

(質問2) 岐阜県の農業大学校への進学は何名なのか？

(学校側) 5名である。昨年度は10名である。

(質問3) 現在の経済状況を学ぶ機会はあるのか？

(学校側) 授業で取り上げたり、外部講師を招いている。

(意見1) 子どもたちが迷わないように、現代にあった学習や情報を与えて欲しい。

(質問4) 卒業生の進路は、ほぼ決まっているのか？

(学校側) 推薦入試や就職試験で多くの生徒が決定しているが、センターを受験した生徒はこれからである。就職の内定率は95～6%である。

求人年度当初心配していたが、思ったよりは出してもらえたのでありがたかった。

(質問5) アンケート結果の否定的評価の項目で、清掃が行き届いてないというのがあるが、具体的にはどんな状態なのか？

(学校側) アンケートを取って調査した。保健委員会が月間の目標を定めて環境美化に取り組んでいる。

(質問6) 卒業生について、学科の一体感はあるが、全体の一体感はない感じがするが？

(学校側) 学科が違うとクラス替えもなく、どうしても交流が少ない。

6 会議のまとめ及び閉会

代表生徒の話や皆さんの意見から、「続ける」ことが大切であると感じる。本校には、評価は得ていないが続いている生徒が多く、それがアンケートに反映されている。これからも続けていくことが、学校としての一体感を作っていくことと感じる。本日は貴重なご意見、お褒めの言葉をいただいたので、元気を持って平成24年度の教育活動の計画を立てていきたい。本日はありがとうございました。